



コロナ禍における災害対策

～要配慮者に対するケアを中心に～

本シンポジウムは、コロナ禍が続く中で、地震や風水害などに伴い避難を余儀なくされた際に、誰一人取り残されることなく全ての人の命と暮らしを守ることを念頭におき、企画しました。オンラインによるイベントとなりますが、自治体、医療的ケアを受けている当事者・ご家族、専門職等が一堂に会して、予想される課題、解決策などを議論します。ぜひ、ご参加ください。

日 時： 2021年8月4日(水) 13:30～16:30
参 加： zoomウェビナー(定員500人、無料)
申し込み： 主催センターHP(<https://kait-ccd.jp/>)の「お知らせ」に参加登録URLがあります
主 催： 神奈川工科大学 地域連携災害ケア研究センター
神奈川工科大学 地域連携・貢献センター
共 催： 厚木市大学連携・協働協議会
協 力： 厚木市

プログラム

13:30	開会挨拶 神奈川工科大学 小宮 一三 学長 趣旨説明 地域連携災害ケア研究センター長 山家敏彦特任教授	「人工透析を受けている患者の立場から」 「人工呼吸器使用者の災害における現状と課題」
13:40	報告①「厚木市における災害対策」厚木市 市長室危機管理課 報告②「要配慮者の災害時支援について」厚木市 福祉部福祉総務課 報告③「当大学の避難所としての準備状況」神奈川工科大学 管財課	北陸大学医療保健学部 高橋 純子 「災害時における透析医療の支援について」臨床工学科 山家 敏彦
14:25	各分野からの問題提起 「人工呼吸器使用者、及び家族の立場から」	15:30 ディスカッション (地域の要配慮者支援の立場、看護学の立場からの指定発言、含む) 16:30 閉会
		総合進行 地域連携・貢献センター長 小川 喜道

詳しい内容は下記センターのホームページ (<https://kait-ccd.jp/>)



地域連携災害ケア研究センター

問い合わせ

神奈川工科大学 工学教育研究推進機構 地域連携災害ケア研究センター管理室
Tel: 046-291-3153 E-mail: contact@kait-ccd.jp



このQRコードからも
登録できます